

令和元年東日本台風(台風第19号)被害からの 一日も早い復旧に向けた取り組み



被災した柏倉川(写真左)と復旧後(写真右)

令和元年10月12日早朝から降り続いた台風第19号による記録的な豪雨は、永野川の決壊や巴波川、赤津川、三杉川などの河川の氾濫をもたらし広範囲にわたり家屋等が浸水する等、本市に甚大な被害を及ぼしました。このような豪雨の再来に備え再度の災害を防止するための対策として、広報とちぎ8月号では、永野川・巴波川の抜本的な河川改修についてお知らせいたしました。今号では、これまでに行ってきた災害復旧の取組状況などをお知らせします。

道路の復旧



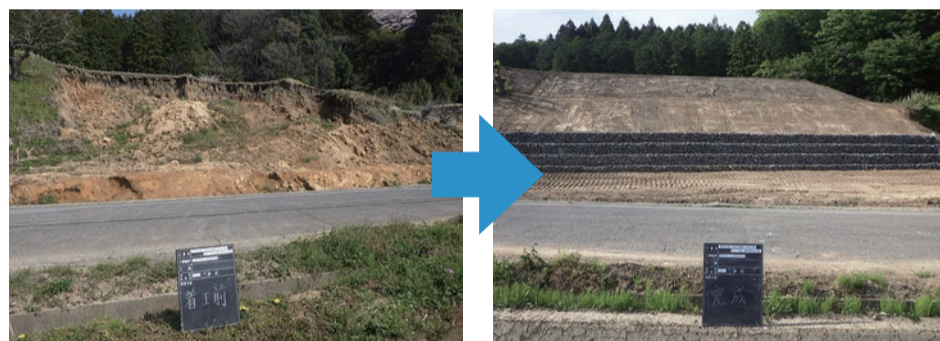
出流町での崖崩れ

出流町や西方町真名子地区では、山からの土砂等の流出、永野川や赤津川では、5つの落橋により通行止めとなりました。

発災後、直ちに栃木市建設業協同組合との災害協定に基づいた応急工事や土砂の撤去等を実施しました。

出流町や西方町真名子地区の土砂崩れ箇所や落橋した橋梁の復旧は、国の災害査定を受け、土砂崩れ箇所については施工中であり、橋梁については、今後復旧工事を進めていきます。

農地・農業用施設の復旧



大久保町での田の畦畔の崩落(左)と復旧(右)

皆川地区や寺尾地区、大平町下皆川地区、都賀町大柿地区等多くの農地が被災しました。農家の皆様が、今年も耕作ができるよう、災害査定を受けた国庫補助や市の単独事業による復旧工事を進め、6月末現在ほぼ完了しています。

なお、一級河川の復旧工事と一体的な工事が必要な箇所については、県との調整を図りながら早急に復旧工事を進めていきます。

また、農業用施設は、藤岡地域で32カ所の揚水機が被災したのをはじめ、多くの地域で農業用水路や揚水機が被災しましたが、農地と同様に復旧工事を進めた結果、現在までにほぼ完了しています。

河川の土砂撤去作業等



小野寺羽田川 復旧前(左)と復旧後(右)

本市で管理している小河川では、多くの箇所です砂の堆積や堤防護岸が破損しました。特に損傷等の大きかった柏倉町の柏倉川や岩舟町小野寺の羽田川の2河川につきましては、道路災害と同様に国の災害査定後、速やかに復旧工事を実施し完了しています。

公費解体制度 並びに

自費撤去者への費用償還制度

台風19号被害からの復旧支援として、半壊以上の判定を受けた家屋の解体が、国の災害等廃棄物処理事業費補助金の対象となりました。市が業者に依頼し解体する制度と、ご自身で業者に依頼して解体に要した費用のうち該当する費用を償還するという制度があります。

これらの制度は、令和2年3月31日に受付を終了し、市が解体する公費解体は131件179棟、費用償還については193件240棟の申請を受け付けしました。

公費解体は107件の発注が終了し、10月末までのとりこわしを目指しています。

復旧工事の状況

	土砂撤去 路面復旧	法面復旧 路肩復旧	橋梁復旧	側溝清掃 暗渠清掃	河川・水路内 流木・土砂 撤去	護岸復旧	農地復旧	農業用施設	その他
被災箇所	172	87	5	108	110	130	135	605	41
復旧済	142	86	1	105	109	128	127	583	34
施工中	11	1	0	3	1	2	0	0	2
進捗率	83%	99%	20%	97%	99%	98%	94%	96%	83%

※参考 県による道路河川復旧工事箇所数：被災箇所 108 施行中 90 応急工事は完了(永野川・改良復旧区間を除く)

Youtubeで河川改良復旧工事の 説明動画をご覧いただけます

栃木県県土整備部のYoutube「栃木県県土ちゃんねる」にて、県河川課が作成した、永野川、巴波川を含む県内5河川の改良復旧工事を説明する動画を見ることが出来ます。



栃木県県土ちゃんねる

